

第4章 所有者等アンケート調査結果

空き家等実態調査で抽出した空き家等の所有者等に対し、管理状況や利活用の意向等を確認するため、アンケート調査を行いました。

1. 所有者等アンケート調査の概要

実態調査で空き家と判断した空き家で、所有者等の連絡先が判明した401戸（所有者等が複数の場合は代表者）にアンケート票を送付し、207戸の方から回答（回答率51.6%）が得られました。

2. 所有者等アンケート調査の主な回答結果

所有者等アンケートの主な設問に対する回答の集計を、「表4-1 所有者等アンケート調査の主な回答結果(単純集計)」に整理しました。

また、各設問の回答結果を図4-1～図4-13までに整理しました。

表4-1 所有者等アンケートの主な回答結果(単純集計：上位から3つ)

1) 建物と土地の所有者 (N=204)	建物と土地 (84%)、建物のみ (6%)、その他 (8%)	
2) 建物の所有者 (N=190)	所有者 (80%)、子供 (8%)、その他 (7%)	
3) 空き家の期間 (N=129)	10年～ (35%)、5年～10年 (29%)、1～5年 (29%)	
4) 空き家になった理由※ (N=132)	相続したが別に住居あり (38%)、その他 (20%) 他に新築・購入し転居 (19%)	
5) 空き家の維持管理 (N=136)	行っている (62%)、行っていない (38%)	
6) 維持管理を行っていない理由※ (N=102)	経済的な理由 (24%)、高齢のため (22%)、遠方のため (21%)	
7) 今後の利用予定※ (N=140)	売却 (28%)、解体撤去 (25%)、現状のまま維持 (15%)	
8) 困っていること※ (N=178)	取壊し費用不足 (29%)、相談先不明 (23%)、特になし (16%)	
9) 市に期待する支援策※ (N=245)	解体費支援 (23%)、借り上げ (15%)、条件付き解体費支援 (14%)	
10) 市施策 認知度	危険建物等除却補助 (N=128)	知らない (93%)、知っている (7%)
	空き家バンク (N=121)	知らない (86%)、知っている (14%)
11) 空き家バンク登録希望 (N=101)	希望しない (66%)、希望する (30%)、登録済 (4%)	
12) 空家特措法の認知度 (N=125)	聞いたこともない (61%)、聞いたことはある (34%) 知っている (5%)	
13) 情報提供希望 (N=121)	希望する (73%)、希望しない (27%)	

注) 単純集計：質問ごとにそれぞれの選択肢に何人が回答したのかを集計した基本的な集計結果

注) ※マーク：複数回答

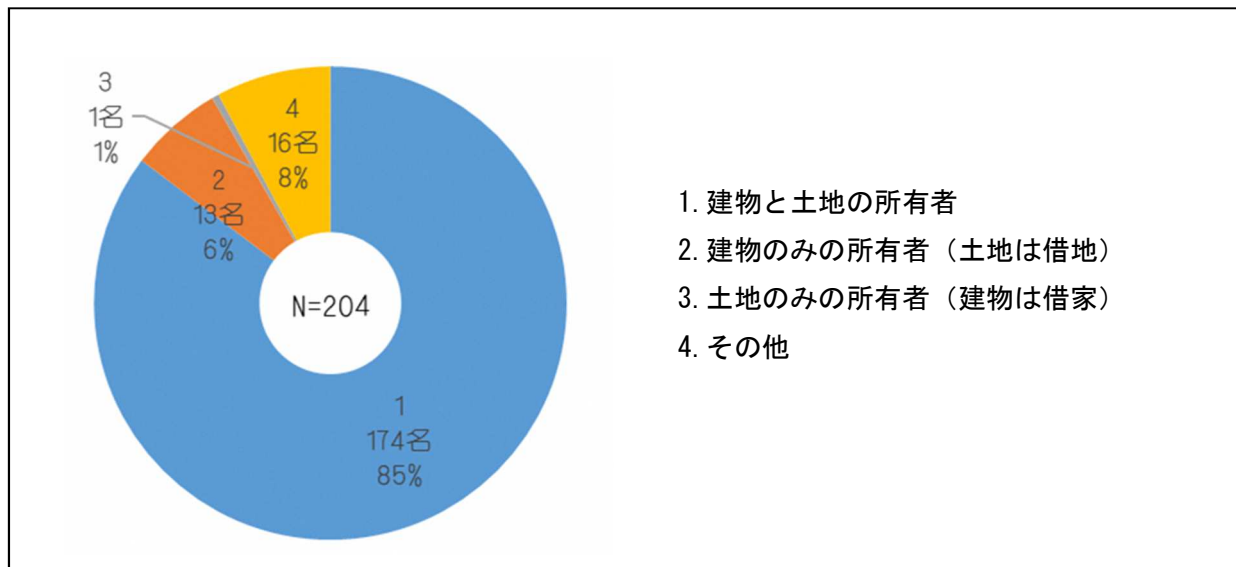


図 4-1 建物と土地の所有者か

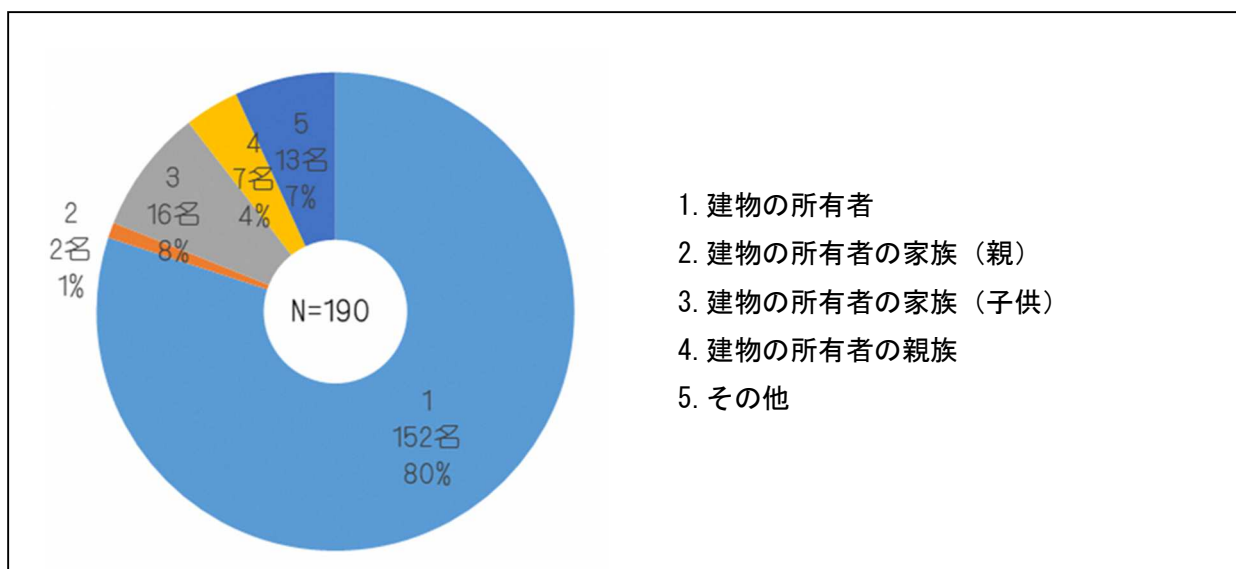


図 4-2 建物の所有者か

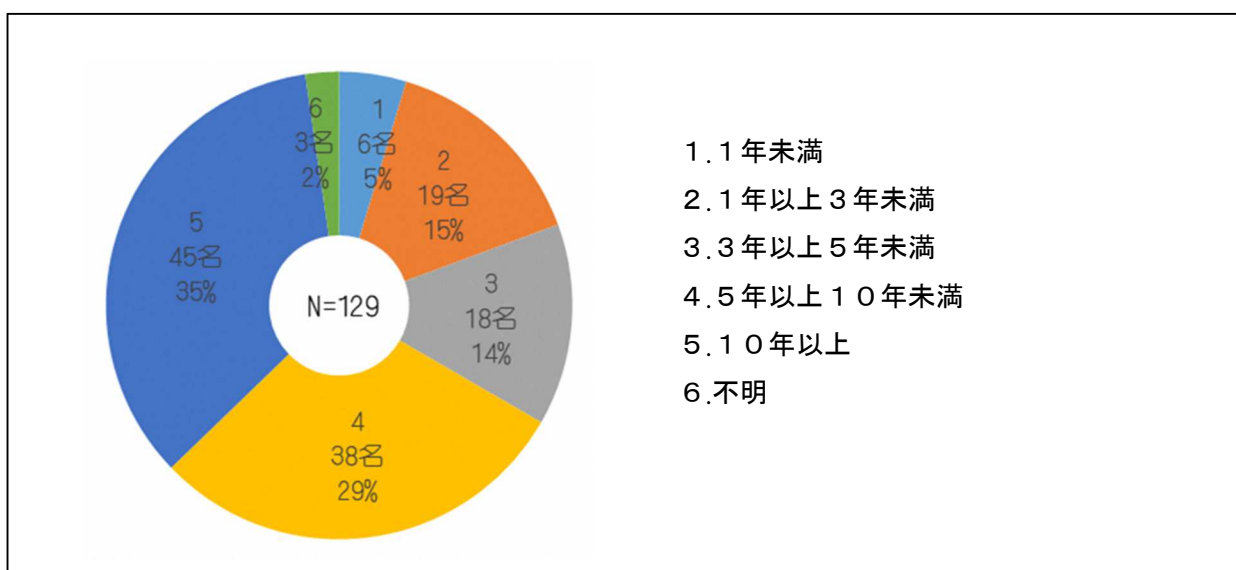


図 4-3 空き家の期間

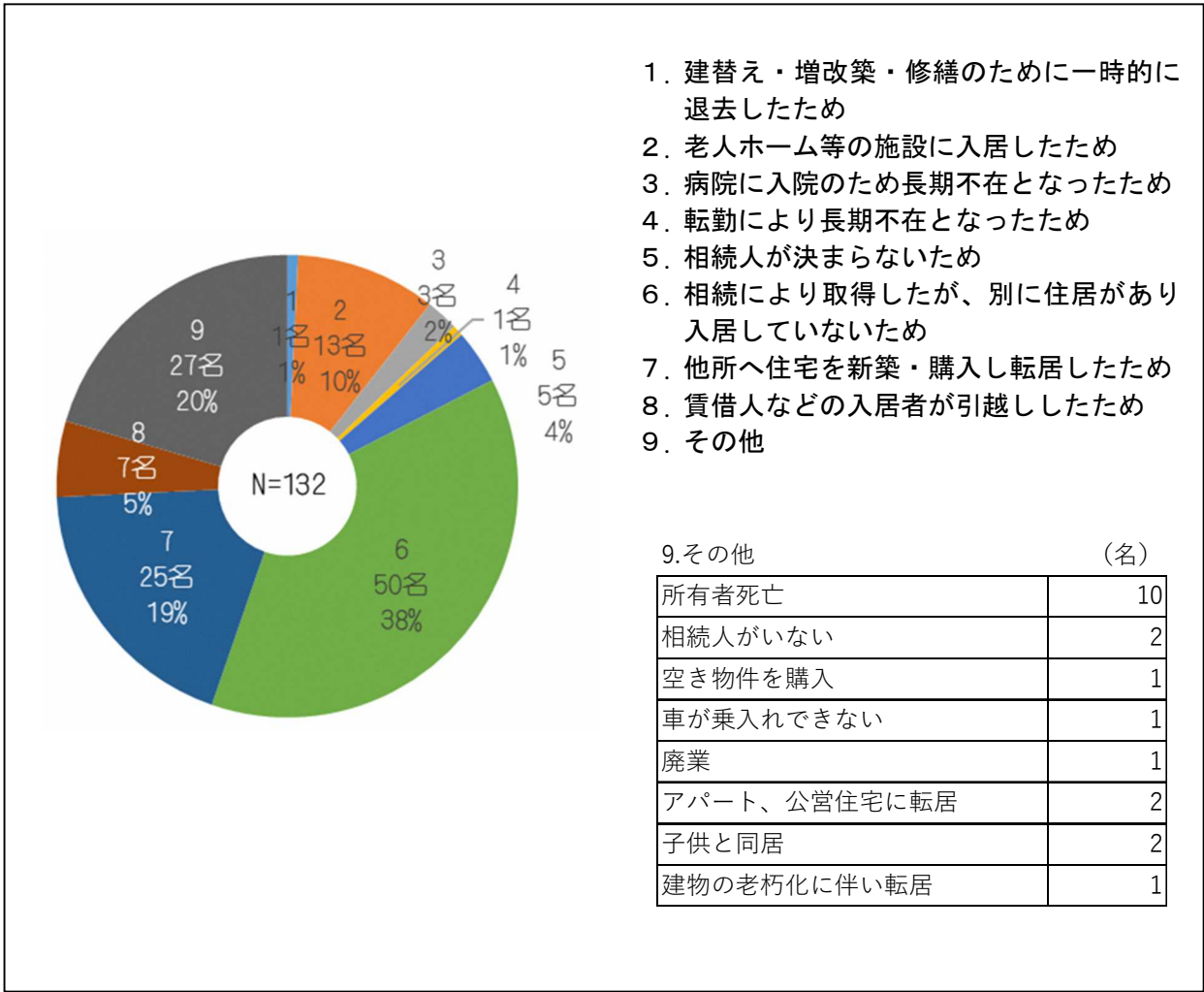


図 4-4 空き家になった理由

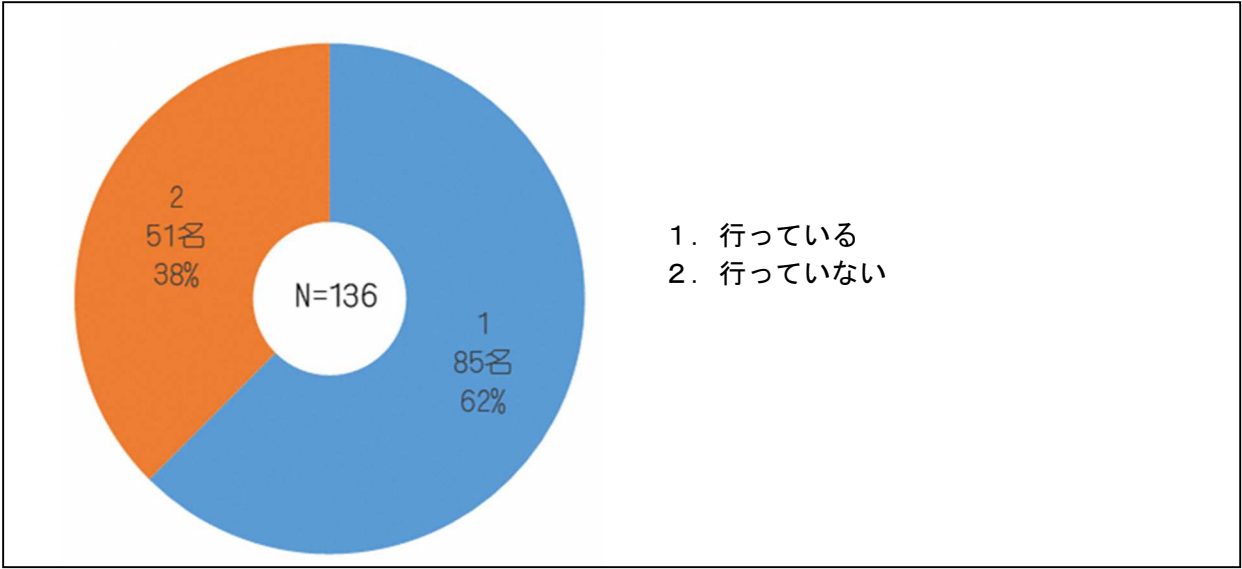


図 4-5 空き家の維持管理

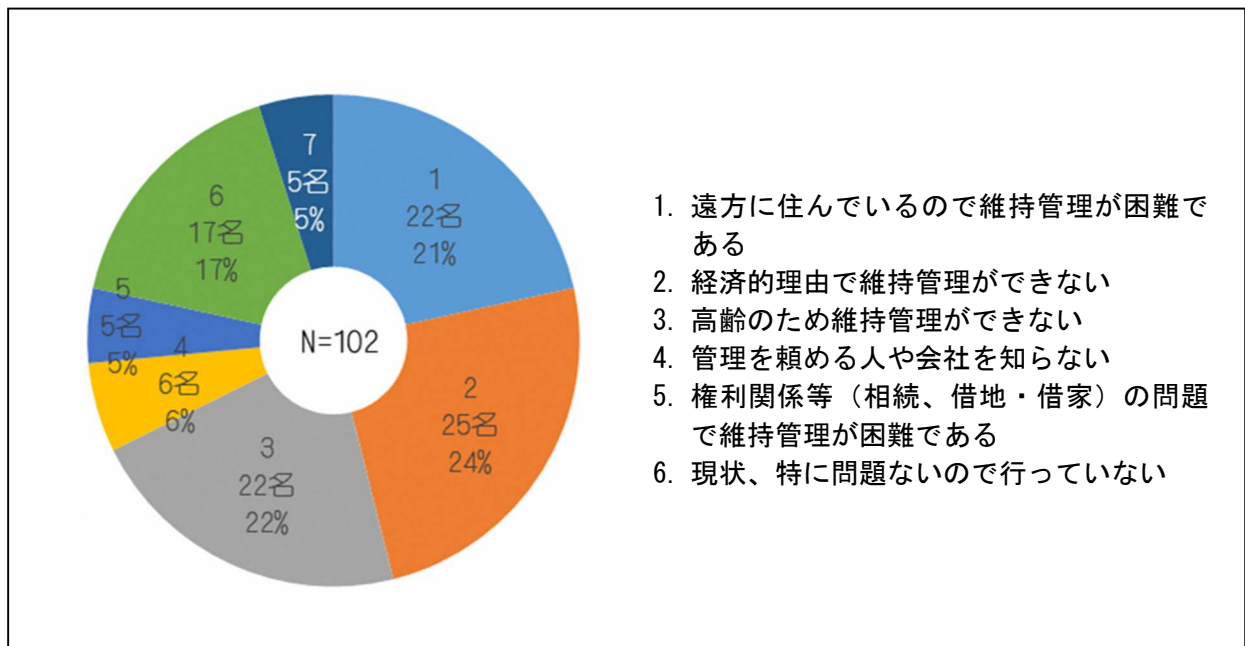


図 4-6 維持管理を行っていない理由

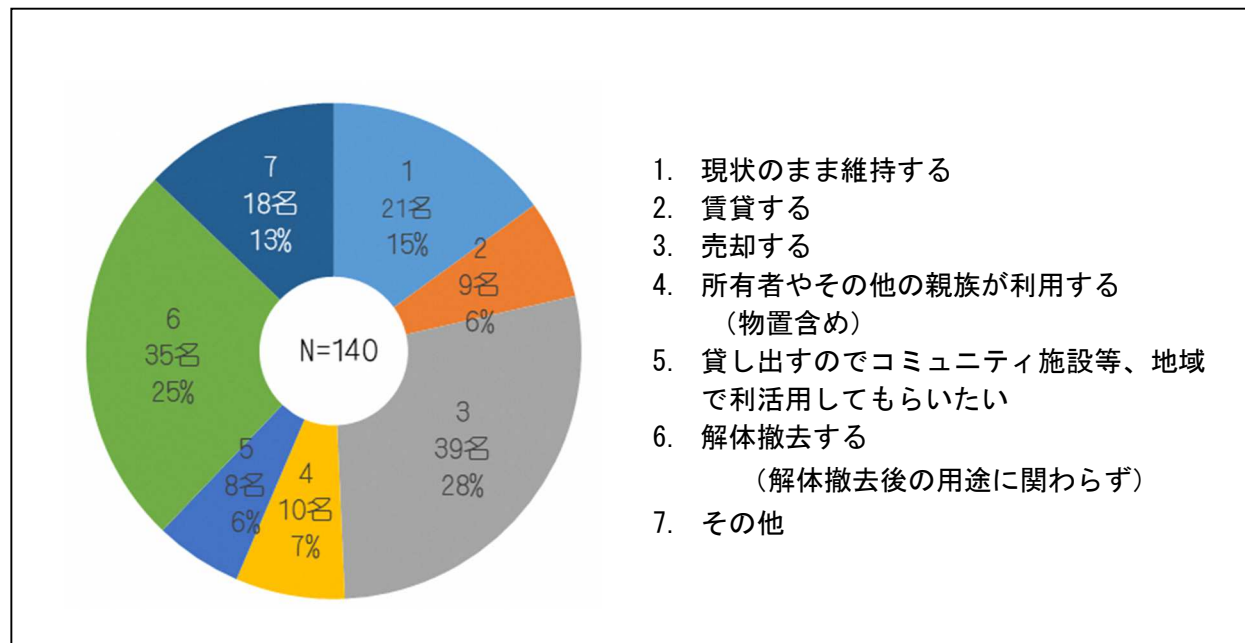


図 4-7 今後の利用予定

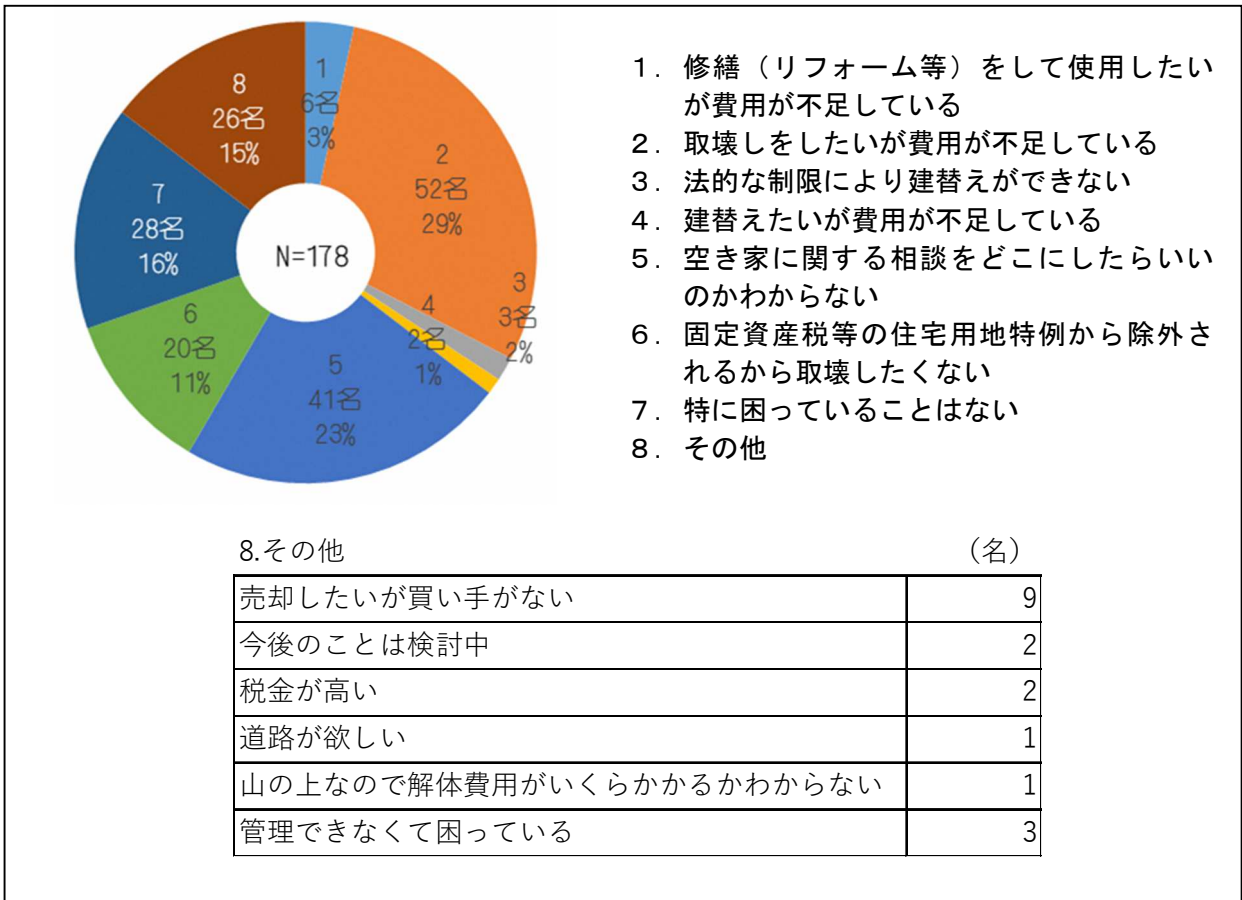


図 4-8 困っていること

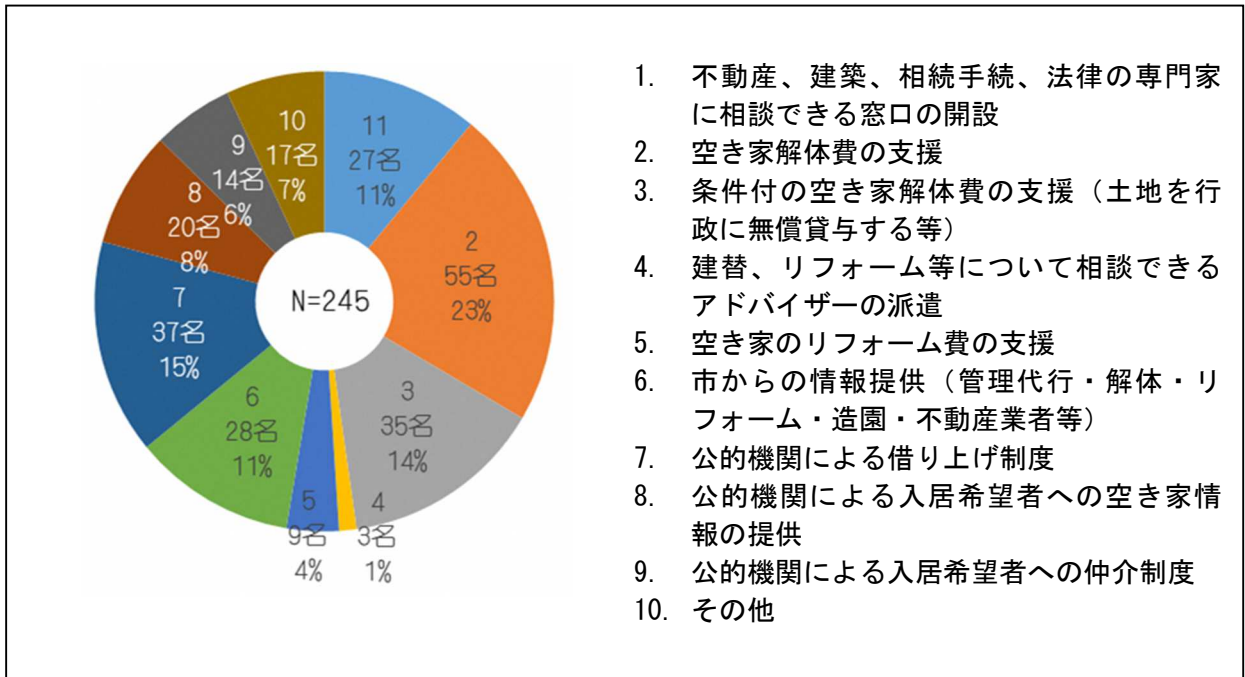


図 4-9 市に期待する支援策

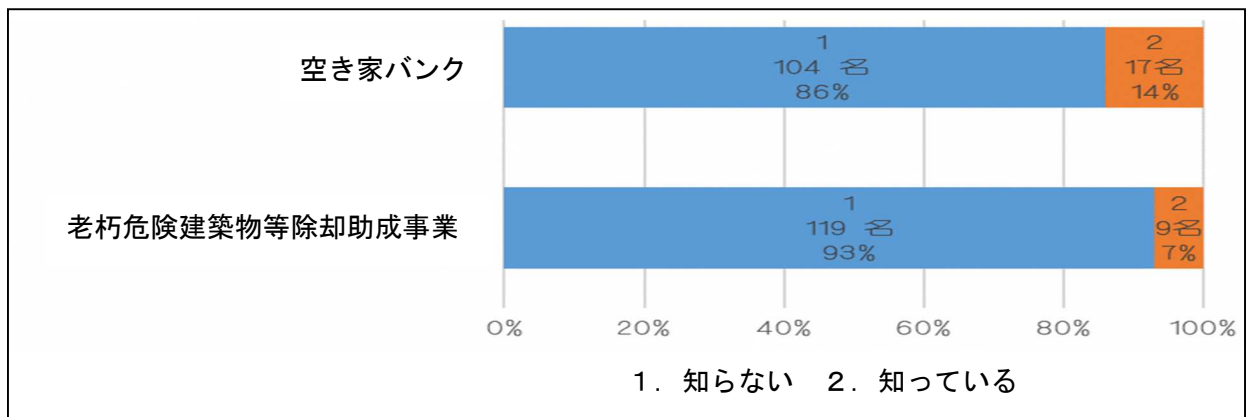


図 4-10 市施策認知度

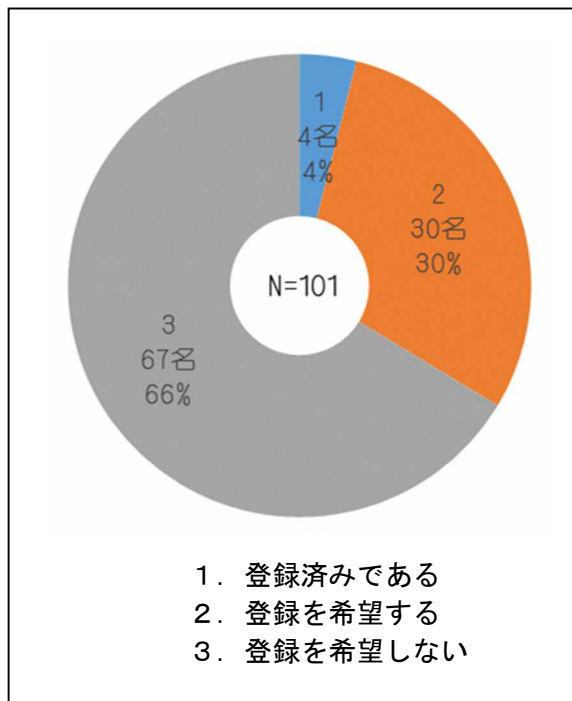


図 4-11 空き家バンク登録希望

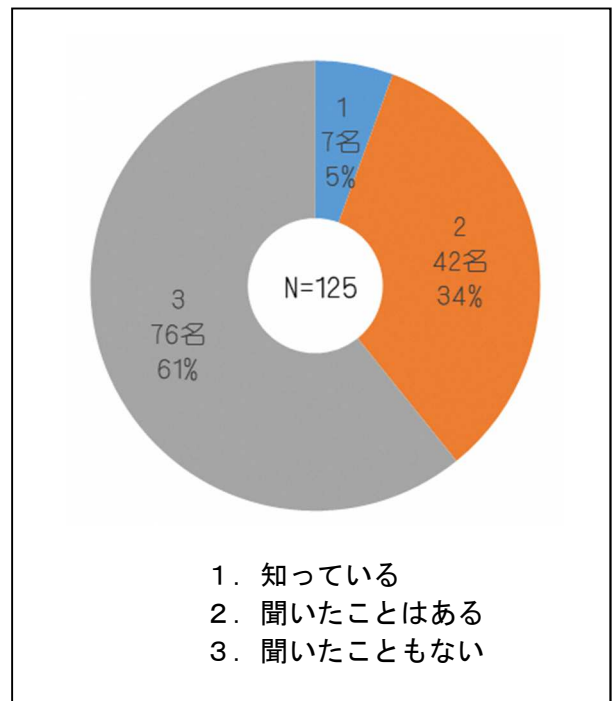


図 4-12 「空家等対策特別措置法」の認知度

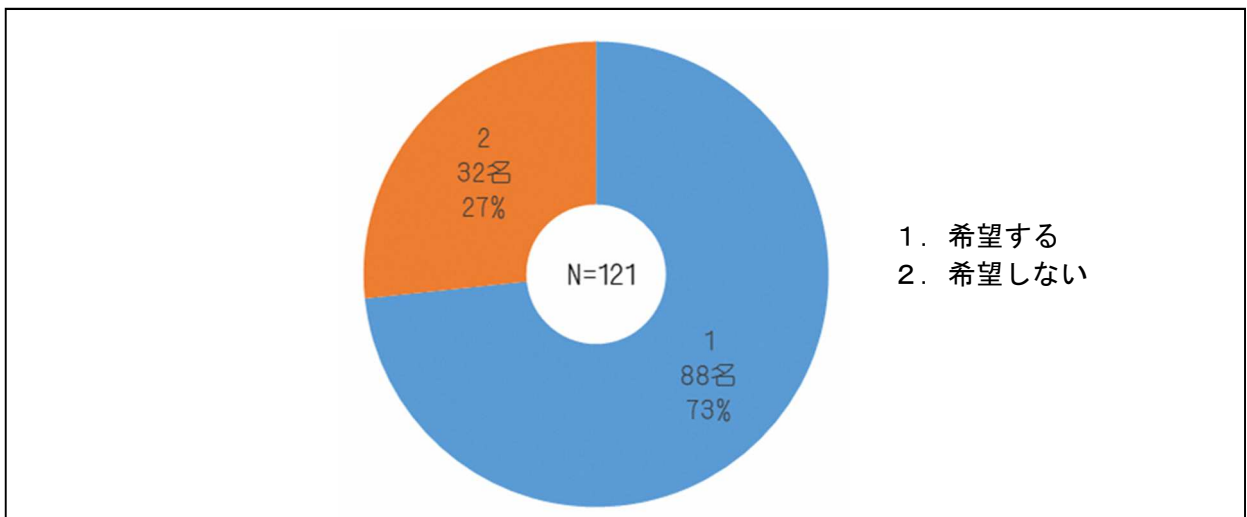


図 4-13 情報提供の希望